

平成25年度

湯沢砂防だより

No.45

平成25年12月4日

国土交通省 湯沢砂防事務所

深層崩壊等の大規模土砂災害に備え、 長野県内の関係機関と合同でヘリ調査を行いました

湯沢砂防事務所では、空中写真判読等により溪流（小流域）レベルで深層崩壊発生の相対的な危険度調査を行い、平成24年10月にその結果を公表しています。

（調査結果はこちら→ http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/deep_slope_collapse/deep_slope_collapse.pdf）

調査結果を元に、溪流の状況や保全対象の状況等を確認することを目的とし、11月25日に長野県内の関係機関と合同のヘリ調査を行いました。

ヘリコプターには、長野県北信建設事務所の方々の他、野沢温泉村の富井村長や木島平村の芳川村長にもご搭乗いただき、深層崩壊発生の恐れがある斜面等の視察を行っていただきました。

引き続き関係機関との連絡を密に図り、大規模土砂災害発生時における危機管理体制の強化に努めて参ります。



視察する 野沢温泉村 富井村長



視察する 木島平村 芳川村長



強風が吹く厳しい天候の中での調査となり、貴重な経験になりました。